

のぼれる灯台16基

歴史と
その楽しみ方



公益社団法人 燈光会



この冊子は、宝くじの社会貢献広報事業として助成を受け作成されたものです。



灯台は 海を照らす そして地域を照らす

はじめに

皆さんは灯台という言葉聞いて、どんな風景を思い浮かべるでしょうか。

青い海原を見渡す岬の先端に立つ白亜の塔、夜になると回転するレンズから放たれる光など、誰でも一度は目にしたことがある風景ではないでしょうか。そんな身近な灯台ですが、灯台の造られた経緯や灯台の役割について関心を寄せる機会は少ないのではないかと思います。

我が国の灯台の歴史は、江戸から明治への時代の転換期から始まり、近代化の一環として全国に展開され、我が国の海運国としての発展に大変重要な役割を果たしてきました。その陰には、建設に携わった人々と、灯台を守り続けた人々の困難と苦勞、そして、それを支えた地域の人々との繋がりがあります。こうした背景から、近年、明治期に造られた灯台が次々と国の重要文化財に指定され、灯台の歴史的・文化的価値に注目が集まっています。

一方で、灯台は地域の観光資源としても重要な存在となっています。

灯台のある美しい風景に魅せられ、全国に点在する灯台巡りを旅のテーマとして楽しむ旅行者や灯台愛好家も多数いらっしゃいます。

公益社団法人燈光会では、灯台の役割や歴史を多くの方に知っていただくとともに、灯台から眺める絶景を楽しんでいただくために、海上保安庁の許可を受け、全国の代表的な灯台16ヶ所において、「のぼれる灯台」と称し、一般の方々に開放する業務を行っています。

この冊子は、そうした「のぼれる灯台」の紹介を通じて、灯台への理解を深めていただくために作成しました。これを機に、全国の「のぼれる灯台」に足を運んでいただき、灯台をより身近な存在として感じていただけたら幸いです。

公益社団法人燈光会
専務理事 三宅真二



のぼれる灯台16基

- 灯台の歴史.....P04~67
- 灯台の歴史.....P68~72
- 灯台まめ知識.....P73



① のぼれる灯台16基 ⑤⑩ 日本の灯台50選 ⑩① 世界灯台100選 選出灯台

参観にはパンフレットの作成や資料展示室維持等にあてさせていただきますため、大人 300 円の寄付金をお願いしています。子ども（小学生以下）は無料です。



しりやさき

尻屋埼灯台

青森県下北郡東通村大字尻屋字尻屋崎 1-1 ☎0175-47-2889



下北半島の本州最北端、尻屋崎に立つ「尻屋埼灯台」は、津軽海峡と太平洋をのぞむ絶景の地に立つ洋式灯台です。国内の洋式灯台を数多く設計した英国人技師リチャード・ヘンリー・ブラントンが、日本で最後に手がけた灯台の一つ。内外で二重の壁にした二重円筒形式、現役のレンガ造灯台としては日本一の高さ32.8mです。

尻屋崎沖は昔から海上交通の要衝であり、豊かな漁場として重要な地点でしたが、この地特有の濃霧や岩礁で遭難船も多く、日本で初めて音波標識「霧鐘」や霧笛を設置し、電気式灯台にもなりました。

灯台の踊り場からは素晴らしい景観を眺望できますが、厳しい自然環境下の冬場(11~3月)は閉鎖されます。



尻屋埼灯台

尻屋埼灯台の歴史

尻屋崎は霧の発生頻度が多い気象条件と、海面下に岩礁が広がる地形的条件が重なり、座礁する船が多かったことから、難破岬と呼ばれてきました。尻屋埼灯台は、そんな悪条件に挑んだ灯台として、日本初や日本唯一といった様々な対策が試みられてきた灯台です。



点灯開始当時の尻屋埼灯台

- 1876(明治 9)年 10月20日 東北最初の灯台として初点灯
- 1877(明治10)年 11月20日 日本で初めて霧鐘が設置される
- 1879(明治12)年 12月20日 日本で初めて霧笛が設置される
これを記念して12月20日が霧笛記念日となっている
- 1901(明治34)年 日本初の自家発電の電気式灯台になる
- 1908(明治41)年 1月1日 船舶通報事務取扱開始
- 1945(昭和20)年 米軍の攻撃により運用不能になる
- 1949(昭和24)年 9月23日 灯塔が復旧し本灯点灯
- 1976(昭和51)年 点灯100周年
- 2006(平成18)年 土木学会選奨土木遺産に選出される
- 2017(平成29)年 6月28日 国の登録有形文化財に登録される
- 2018(平成30)年 6月1日 一般公開が始まり、参観灯台の一つとなる
- 2022(令和 4)年 12月12日 国の重要文化財に指定される

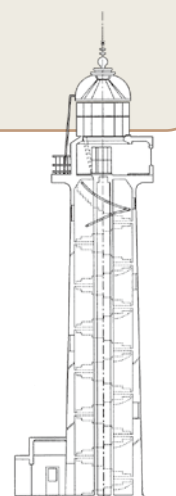


日本初の霧鐘(現在は犬吠埼灯台で展示)



尻屋埼灯台の概要

位 置	北緯 41度25分49秒、東経 141度27分44秒
光 り 方	単せん白光 毎10秒に1せん光
光 の 強 さ	53万カンデラ
光の届く距離	18.5海里(約34km)
高 さ	地上~灯塔頂部 約33m、平均水面~灯火 約47m
管 理 事 務 所	八戸海上保安部 ☎0178-32-4691



訪ねてみよう!! 尻屋崎灯台周辺の見どころ



① 灯台の回廊からの眺め

目前に広がる津軽海峡越しに、左方向に連なる山景は恐山から大間崎にかけての景色です。また天気の良い日には、北海道の恵山方面が見渡せます。



② 大間崎

津軽海峡をはさんで、函館市汐首岬まではわずか 17.5 km。天気のよい日は、函館の五稜郭タワーが肉眼で確認できます。マグロのモニュメントで記念写真を撮る。



大間崎灯台

大間崎 ②



尻屋崎灯台 ①

恐山 ④

仙ヶ浦 ③



③ 仙ヶ浦

津軽海峡の厳しい冬の風雪や、打ち寄せる荒波に削り上げられた奇岩が連なる仙ヶ浦。如来の首・五百羅漢・一ツ仏など、様々な仏の名前が付けられた神秘的な景勝地です。



④ 恐山

比叡山、高野山と共に日本三大霊場に数えられる恐山。風車が回り硫黄が立ち込める様子は地獄や浄土に見立てられ、何とも言えぬ不思議な雰囲気を感じさせています。



レンガ造りでは日本一高い尻屋崎灯台

高さ約32.8mの尻屋崎灯台は、レンガ造りの灯台としては日本一の高さを誇ります。使用したレンガは北海道開拓使が函館近郊の茂辺地村でつくったもので、レンガの表面に「函館製造」の刻印が打たれていました。灯台の敷地内には改修工事の際に出た建設当時のレンガを使ったモニュメントが置かれていて、外壁の積み方を知ることができます。



尻屋崎周辺の耳寄り情報



寒立馬 (かんだちめ)

岬に野放牧された寒立馬のその姿は、尻屋崎の四季を通した風物詩です。夏季は尻屋崎口のバス停周辺に野放牧され、冬季（1月～3月）はアタカと呼ばれる放牧地で毎日を過ごしています。

寒立馬は元々は農用馬として重用されていました。現在は青森県の天然記念物に指定されています。見学は自由ですが下記のことを守り下さい。

*ご注意：ペットは入場禁止・馬の背後に近づかない・エサを与えないで下さい。



尻屋崎灯台へのアクセス

電車・バス

●JR 大湊線下北駅下車

注：下北交通バス尻屋崎線は、現在運行されておりません。代替として、東通村による予約型タクシーが運行されています。

*詳しくは、東通村ホームページをご覧ください。

自動車

●八戸自動車道八戸IC～国道45号、338号、394号、県道6号経由 約2時間30分



にゅうどう さき

入道埼灯台

秋田県男鹿市北浦入道崎字昆布浦

☎ 090-1931-9706



かつて日本海の沖合にあった男鹿島と砂州がつながった陸繋島として、また「なまはげ」の伝承地としても有名な男鹿半島。その北西端に位置する入道崎、なだらかな起伏のある草原の突端に立つ「入道埼灯台」は、1951(昭和26)年に改築されたコンクリート造で、白と黒のコントラストが鮮やかに映える大型灯台です。

4月上旬～11月上旬の一般公開期間中は、灯台にのぼって入道崎や沖合の水島などを一望することができます。隣接する灯台資料展示室には、貴重な灯台資料や大型灯台レンズなどが展示されています。

また北緯40度線上の灯台としても知られ、地元産出の「安山岩」でつくられたモニュメントも必見です。



入道埼灯台

入道埼灯台の歴史

入道埼灯台建設当時、この付近には船川灯台(秋田県)と酒田灯台(山形県)の2基の木造灯台しかなく、暗く危険な海域でした。この状況を改善するために建設されたのが入道埼灯台で、1898(明治31)年初点灯。初代の灯台は六角形の鉄塔でした。



初代の入道埼灯台

- 1898(明治31)年 11月8日 設置、初点灯
白色塔形(六角形)の鉄造灯台で、灯塔の高さは24.4m、石油四重心灯だった
- 1914(大正3)年 7月4日 乙式石油蒸発白熱灯に改良
- 1938(昭和13)年 3月25日 燈器改良工事のため仮灯に変更
5月7日 工事完成し、本灯使用
- 1951(昭和26)年 6月8日 現在のコンクリート造の灯塔に改築
11月1日 暴風標識信号所設置
- 1972(昭和47)年 5月 無人化
- 1973(昭和48)年 対岸の無人島・水島に照射灯を設置
- 1992(平成4)年 9月30日 中波無線標識局廃止
- 1998(平成10)年 初点灯から100年を迎えたことを記念して資料展示室を設置
- 2007(平成19)年 4月10日 無線方位信号所(レーマークビーコン)廃止
- 2016(平成28)年 9月30日 灯台放送(船舶気象通報)を廃止

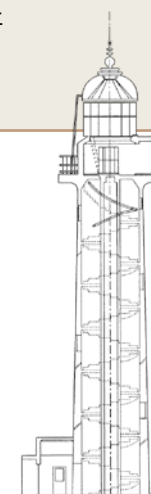


照射灯



入道埼灯台の概要

位 置	北緯 40度00分18秒、東経 139度42分06秒
光 り 方	単せん白光 毎15秒に1せん光
光 の 強 さ	53万カンデラ
光の届く距離	20海里(約37km)
高 さ	地上～灯塔頂部 約28m、平均水面～灯火 約57m
管 理 事 務 所	秋田海上保安部 ☎ 018-845-1624



訪ねてみよう!! 入道埼灯台周辺の見どころ



② 男鹿水族館 GAO

県魚ハタハタやゴマフアザラシなど約400種を展示しています。中でも「男鹿の海大水槽」は深さ約8mの大水槽。その中を泳ぐ2000匹の魚たちの姿は圧巻です。



③ ゴジラ岩

約3千万年前の噴火による火山礫凝灰岩でできたゴジラ岩は、夕日を背にしたシルエットが火を噴くゴジラに似ていることから、人気の撮影スポットです。ほかに「ガメラ岩」と呼ばれる奇岩もあります。



④ 寒風山

寒風山は標高約355mの火山で、薄い表土と芝生で覆われています。頂上にある回転展望台では、約13分間で1回転しながら大湯村、鳥海山、入道崎など360度の大パノラマを楽しめます。

① 灯台の回廊からの眺め

目の前にはどこまでも続く日本海。眼下には草原が広がり、北緯40°の碑がそこにあります。海を隔てた目前には水島、そして右方向に目をやると、天気の良い日には世界自然遺産 白神山地の峰々が海の彼方に連なって見えています。

④ 寒風山

② 男鹿水族館 GAO

⑤ なまはげ館 男鹿真山伝承館

ゴジラ岩



入道埼灯台資料展示室

灯台の手前には、燈光会が設置した灯台資料展示室があります。灯台のしくみや役割、入道埼灯台の歴史などを分かりやすく紹介しています。



主な展示品

- 3等大型フレネルレンズ
- 灯台の灯器
- 灯台の歴史と入道埼灯台の歩み
- 灯台のしくみ
- 日本の灯台50選
- 灯台周辺の見どころ

入道崎周辺の

耳寄り情報



⑤ なまはげ館・男鹿真山伝承館

ナマハゲ

ナマハゲは秋田県の男鹿半島、およびその周辺の地域の伝統的な民俗行事で、200年以上前から行われています。

なまはげ館では、ナマハゲを伝承してきた男鹿の風土をさまざまな資料をまじえて紹介しています。特に、館内に展示されている150枚を超える多種多様なナマハゲ面は圧巻です。また、隣接する男鹿真山伝承館では、大晦日のナマハゲ行事の再現・実演を行っています。

入道埼灯台へのアクセス

電車・バス

- JR 男鹿線男鹿駅下車

男鹿駅～(秋田交通バス男鹿北線)～湯本駐在所前(男鹿市単独運行バス入道崎線)～入道崎下車(約1時間10分)、徒歩約3分 *入道崎線は予約が必要です。

自動車

- 秋田自動車道昭和男鹿半島IC～国道101号、県道55号経由 約1時間
- 秋田自動車道八竜IC～国道7号、101号、県道55号経由 約1時間





しお や さき

塩屋埼灯台

福島県いわき市平磯磯崎34 ☎0246-39-3924



白砂青松の美しい海浜が続く「いわき七浜」に位置する塩屋の岬。50mの断崖に立つ白亜の「塩屋埼灯台」は、地元では「豊間の灯台」として親しまれてきました。2011年の東日本大震災で被災したものの、約9か月後に点灯が復旧、復興のシンボルとして愛されています。

灯台のふもとは、塩屋埼灯台長夫人の手記をもとにつくられ大ヒットした映画「喜びも悲しみも幾歳月」(木下恵介監督、1957年)の記念碑があります。さらに、故・美空ひばりさんの名曲「みだれ髪」に出てくる歌詞「塩屋の岬」にちなみ、灯台のぼり口の広場に歌碑や遺影碑が立てられました。資料展示室では映画の資料や灯台の仕組みなどを紹介しています。



塩屋埼灯台

塩屋埼灯台の歴史

1899(明治32)年に建設された塩屋埼灯台は、1938(昭和13)年の福島県東方沖地震や、1945(昭和20)年の太平洋戦争末期のアメリカ軍機からの爆撃、そして近年では2011(平成23)年の東北地方太平洋沖地震など、たび重なる被害を乗り越え、今も船の安全を守っています。



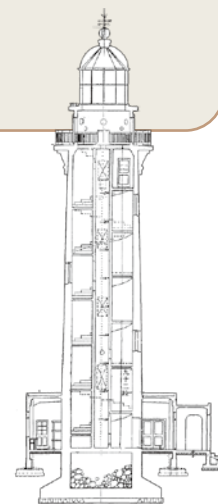
建設当時の塩屋埼灯台

- 1899(明治32)年 12月15日 煉瓦石造で建てられ、初点灯
- 1926(大正15)年 8月17日 豊間村立の霧信号所(モーターサイレン)設置、吹鳴開始
- 1932(昭和 7)年 11月1日 無線方位信号所(中波、無線標識局)設置
- 1938(昭和13)年 11月5日 福島県東方沖地震により破損
- 1940(昭和15)年 3月30日 鉄筋コンクリート造に改築し点灯
- 1945(昭和20)年 太平洋戦争末期、戦闘機や潜水艦からの攻撃を受けて破壊
- 1947(昭和22)年 5月6日 本灯復旧
- 1950(昭和25)年 4月7日 戦災復旧工事によってレンズや灯器を修復。
- 1957(昭和32)年 映画「喜びも悲しみも幾歳月」公開。ロケーションで登場
- 1977(昭和52)年 3月29日 霧信号所モーターサイレンからダイヤフラムホーンへ変更
- 1992(平成 4)年 10月31日 無線方位信号所(中波)廃止
- 1993(平成 5)年 2月 無人化
- 2008(平成20)年 4月10日 無線方位信号所(レーマークビーコン)廃止
- 2011(平成23)年 3月11日 東北地方太平洋沖地震により消灯
- 11月30日 再点灯



塩屋埼灯台の概要

位 置	北緯 36度59分42秒、東経 140度58分55秒
光 り 方	単せん白光 毎15秒に1せん光
光 の 強 さ	44万カンデラ
光の届く距離	22海里(約41km)
高 さ	地上～灯塔頂部 約27m、平均水面～灯火 約73m
管 理 事 務 所	福島海上保安部 ☎0246-54-3450

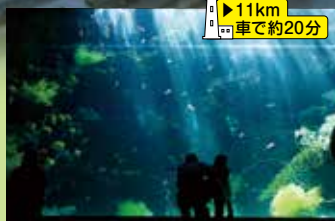


訪ねてみよう!! 塩屋埼灯台周辺のどころ



① 灯台の回廊からの眺め

磐城海岸県立自然公園に囲まれた灯台の最上階からは大海原の絶景が望めます。灯台の北にある薄磯海岸は、透明度の高い海と美しい白浜として日本の渚百選に選ばれています。



② アクアマリン福島

東北最大級の楽しく学べる体験型水族館。太平洋の「潮目」の海をテーマに800種超を展示し、釣りやバックヤードツアー、裸足で生き物とふれあえる屋外施設なども人気です。



③ マリントワー

小名浜港東端に広がる総面積70万㎡の三崎公園の一角に立つ高さ59.99mの展望塔。開放感抜群の「スカイデッキ」からは、太平洋といわき一円を360度の大パノラマで見渡せます。



④ 勿来海岸

青い海に白い砂浜のコントラストがとても美しい勿来（なこそ）海水浴場は、福島県内有数の大きさを誇り、海水浴シーズンにはたくさんの海水浴客が訪れる人気スポットです。

みだれ髪之歌碑 ⑤
塩屋埼灯台 ①

③ マリントワー

アクアマリン福島 ②

勿来海岸 ④

塩屋埼灯台資料展示室

灯台の登り口の手前には、燈光会が設置した灯台資料展示室があります。実際のレンズや模型、写真などで灯台のしくみや役割、塩屋埼灯台の歴史などを分かりやすく紹介しています。



主な展示品

- 塩屋埼の自然
- 灯台で使ったレンズ・電球
- 灯台で使う機器類の展示と灯台のしくみ
- 塩屋埼灯台の歴史 等

塩屋埼周辺の 耳寄り情報



⑤ みだれ髪之歌碑

歌や映画の舞台になった塩屋埼灯台

駐車場に車を止めドアを開けると、潮の香りと共に聞こえてくるメロディー、それは昭和の歌姫、美空ひばりの『みだれ髪』で、塩屋埼灯台が歌われています。そして灯台職員とその家族の灯台勤務における哀歓を描いた映画『喜びも悲しみも幾年月』の舞台となった灯台として有名で、今もその情景をひと目見ようと訪れる方々がたえません。

塩屋埼灯台へのアクセス

電車・バス

- JR常磐線いわき駅下車
いわき駅前～（新常盤交通バス江名経由9番）～
灯台入口下車（約30分）、徒歩約15分

自動車

- 常磐自動車道いわき湯本IC～県道14号、48号、15号経由 約30分





いぬ ぼう さき

犬吠埼灯台

千葉県銚子市犬吠埼 9576 ☎0479-25-8239



源義経が奥州に逃れる際、やむなく置き去りにした愛犬が泣き続けて岩になったとの逸話が残る犬吠埼。富国強兵の国策に合わせ、英国人技師リチャード・ヘンリー・ブラントンの設計監督のもと建造された「犬吠埼灯台」には、香取郡高岡村で造られたレンガを使用しました。灯台の螺旋階段は、九十九里浜にちなんで99段に設計されたそうです。

2012年のホワイトデーに、灯台と同じ白色に塗った旧型の丸型郵便ポストが設置され、「恋愛が成就するポスト」「幸せを呼ぶポスト」と呼ばれています。国際航路標識協会提唱の「世界の灯台100選」のほか、2020年には現役灯台で初めて重要文化財に指定。見学者数も日本一を誇り、名実ともに日本を代表する灯台となりました。



真っ白に塗られたポスト

犬吠埼灯台の歴史

犬吠埼灯台は、1872(明治5)年9月28日着工し、明治7年11月15日に完成・点灯しました。この工事には19万3千枚ものレンガが使われており、レンガ製の建造物としては、尻屋埼灯台に次いで日本第2位の高さです。



建設当時の犬吠埼灯台の錦絵

- 1874(明治 7)年 11月15日 初点灯
- 1878(明治11)年 1月1日 気象観測業務開始
- 1907(明治40)年 10月1日 船舶通報事務取扱開始
- 1910(明治43)年 4月1日 霧信号所霧笛舎竣工、霧信号業務開始
- 1923(大正12)年 5月27日 これまでの石油灯を電気灯火に変更
- 1945(昭和20)年 8月10日 7機の米軍戦闘機による攻撃を受け破損
- 11月10日 再点灯
- 1973(昭和48)年 2月12日 灯塔を鉄筋にて補強工事実施完工
- 2002(平成14)年 3月20日 灯台資料展示館開館
- 2006(平成18)年 8月 2日 無線方位信号所(中波帯)廃止
- 2008(平成20)年 3月31日 霧笛吹鳴100年の歴史にピリオドを打ち廃止
- 2009(平成21)年 4月10日 無線方位信号所廃止
- 2010(平成22)年 4月28日 灯台が国の登録有形文化財に登録
- 2012(平成24)年 12月19日 旧犬吠埼霧信号所霧笛舎が国の登録有形文化財に登録
- 2020(令和 2)年 12月23日 灯台、旧霧笛舎、旧倉庫が国の重要文化財に指定

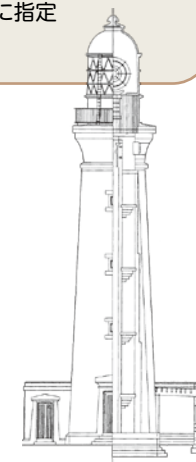


1951年まで使用していた1等8面のせん光レンズ。



犬吠埼灯台の概要

位 置	北緯 35度42分28秒、東経 140度52分07秒
光 り 方	単せん白光 毎15秒に1せん光
光 の 強 さ	110万カンデラ
光の届く距離	19.5海里(約36km)
高 さ	地上～灯塔頂部 約31m、平均水面～灯火 約52m
管 理 事 務 所	銚子海上保安部 ☎0479-24-6685



訪ねてみよう!! 犬吠埼灯台周辺の見どころ



② 飯岡刑部岬展望館 光と風

屏風ヶ浦の断崖絶壁に位置する刑部岬の施設で、展望スペースからの眺望は「日本の朝日百選」「日本の夕陽百選」「日本夜景遺産」「日本の夜景 100 選」などに選ばれています。



① 灯台の回廊からの眺め

三方を海に囲まれた海食台地で、断崖絶壁の下に広がる岩礁に荒波が砕け散る様子は見ごたえ抜群。山頂・離島を除き国内で一番早く初日の出を見られることでも有名です。

④ 鉾子ポートタワー



⑤ 犬吠埼灯台

地球の丸く見える丘展望館 ③

飯岡刑部岬展望館 光と風 ②



③ 地球の丸く見える丘展望館

千葉県北東部で一番高い愛宕山にあります。展望スペースから「地球が丸い」ことを実感できるほか、富士山や筑波山、屏風ヶ浦に並ぶ十数基の風力発電風車も眺望できます。



④ 鉾子ポートタワー

総ガラス張りツインタワー構造の展望施設で 1991 年オープン。展望室からは太平洋の大海原に利根川が流れ込む様子、鉾子漁港の豪快な水揚げ風景などを間近に見られます。

犬吠埼灯台資料展示館

灯台の敷地内には、燈光会が設置した灯台資料展示館があります。灯台のしくみや役割、犬吠埼灯台の歴史、鉾子の海の特徴紹介など、分かりやすく紹介しています。



主な展示品

- 初点灯時に使われていた大型レンズ
- 初の国産第一等フレネルレンズ
- 建設時に使用したレンガ
- 灯台経歴簿 等

犬吠埼周辺の

耳寄り情報



⑤ 鉾子電気鉄道「犬吠駅」

鉾子電気鉄道「犬吠駅」とぬれ煎餅

「ヨーロッパスタイルの白壁と絵タイルが美しい駅」として「関東の駅百選」に選定されています。

様々なイベントや、独自の手法を用いた鉄道運営で常にメディア等から注目をあびています。

駅構内で実演製造・販売される「鉾子電鉄のぬれ煎餅」が全国的に有名です。



犬吠埼灯台へのアクセス

電車・バス

- 鉾子駅～(鉾子電鉄)～犬吠駅下車(約16分)、徒歩約15分

バス

- バスターミナル東京八重洲～(京成バス・千葉交通バス)～犬吠駅下車(約2時間30分)、徒歩約5分

自動車

- 東関東自動車道大栄IC～東総有料道路、国道126号、県道286号、254号経由 約1時間





の じ ま さ き

野島埼灯台

千葉県南房総市白浜町白浜 630 ☎ 0470-38-3231



房総半島の最南端の岬に立つ野島埼灯台は、白壁が美しい八角形の灯台です。観音埼灯台に次いで国内2番目に古い洋式灯台ですが、1923年の関東大震災で倒壊後、復旧されました。形は以前と同じですが材質はレンガから鉄筋コンクリートになり、今では「白鳥の灯台」と呼ばれ親しまれています。併設の灯台資料展示室「きらりん館」は、貴重な資料や体験コーナーで建造の歴史や灯台の仕組みを紹介しています。

野島埼は星空が美しいことでも有名。周辺にはハイキングコース、磯遊びができる岩場、朝日や夕日を眺められるベンチなどがあります。灯台を背に重さ28tの御影石で造られた「最南端の碑」もあり、記念撮影におすすめです。



野島埼灯台

野島埼灯台の歴史

野島埼灯台は、1866(慶応2)年5月アメリカ・イギリス・フランス・オランダの4ヵ国と締結した『江戸条約』により、建設を約束した8灯台の一つです。建設したのは、横須賀製鉄所雇のフランス人技師フランソワ・レオンス・ヴェルニーで、白色八角形のレンガ造の灯台でした。



初代の野島埼灯台

- 1870(明治2)年 12月21日 観音埼灯台に続いて、日本の洋式灯台では2番目に初点灯
- 1903(明治36)年 6月10日 爆発霧警号設置
- 1923(大正12)年 9月1日 関東大震災により倒壊
- 1924(大正13)年 1月27日 木造の仮設灯台にて点灯
- 1925(大正14)年 8月15日 現在の白色塔形(八角形)コンクリート造で再建される
- 1932(昭和7)年 2月11日 無線方位信号所業務開始(無線標識)
- 1933(昭和8)年 9月15日 無線方位信号所において無線羅針局業務開始
- 1945(昭和20)年 8月25日 太平洋戦争の攻撃で大きな被害を受ける仮灯点灯
- 1946(昭和21)年 11月12日 完全復旧
- 1951(昭和26)年 5月15日 船舶気象通報放送開始
- 2006(平成18)年 8月2日 無線方位信号所(中波帯)廃止
- 2009(平成21)年 4月10日 無線方位信号所廃止
- 2016(平成28)年 9月30日 船舶気象通報を廃止

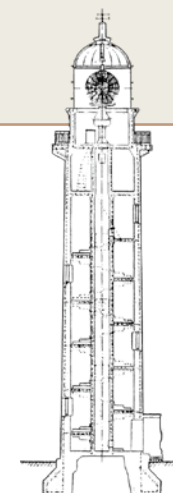


フランス語の初点灯額



野島埼灯台の概要

位 置	北緯 34度54分06秒、東経 139度53分18秒
光 り 方	単せん白光 毎15秒に1せん光
光 の 強 さ	73万カンデラ
光の届く距離	17海里(約31km)
高 さ	地上～灯塔頂部 約29m、平均水面～灯火 約36m
管 理 事 務 所	千葉海上保安部 ☎ 043-241-1983



訪ねてみよう!! 野島埼灯台周辺の見どころ



② 富津岬

日本の「白砂青松100選」に選定されている富津岬。その最先端にある「明治百年記念展望塔」からは、かつて首都防衛用に造られた海堡や東京湾、そして遥か彼方の富士山まで一望することができます。

② 富津岬



③ かつら海中公園 海中展望塔

東洋一の規模を誇る海中展望塔を有するかつら海中公園。らせん階段で降りた海中展望室では、インダイをはじめとする魚や貝類など海の生物を見ることができます。



③ かつら海中公園 海中展望塔



④ 鴨川シーワールド

雄大な太平洋を目の前にした水族館で、約800種1万1千点もの生き物を展示。アシカやイルカ、ペレガ、シャチなどの海獣ショーは見ごたえ十分です。

① 野島埼灯台

▶56km
車で約1時間20分

▶60km
車で約1時間15分

▶37km
車で約50分

野島埼灯台資料展示室

灯台の登り口の手前には、燈光会が設置した灯台資料展示室「きらりん館」があります。灯台をはじめとする航路標識のしくみや役割などを動画をまじえて分かりやすく紹介しています。



主な展示品

- 灯台で使用されていた大型レンズ
- 各種灯台灯器
- 恩賜のラジオ、花瓶
- 歴代の野島埼灯台の模型
- 野島埼灯台の歴史



野島埼周辺の耳寄り情報



⑤ 鋸山 (のこぎりやま)

▶36km
車で約45分

「地獄のぞき」で勇気を試してみては!?

標高329.5mの鋸山は、かつて房州石を長年に渡り切り出していたため、稜線が鋸の歯のようになって見えます。山麓駅から山頂駅までは、県内唯一のロープウェーが約4分で結んでくれています。

そして鋸山の代名詞と言っても過言ではないものと言えば「地獄のぞき」です。まさに地獄をのぞくかのような角度にえぐれ切り立った展望台です。勇気のある方は、柵が完備されていますのでぜひ先端までどうぞ。

野島埼灯台へのアクセス

電車・バス

- JR 内房線館山駅下車
館山駅～(日東バス)～野島埼灯台口下車(約35分)、徒歩約10分
- 館山駅～(JRバス関東)～野島埼灯台口下車(約50分)、徒歩約10分

自動車

- 富津館山道路富浦IC～国道127号、410号経由 約30分





かん のん さき

観音埼灯台

神奈川県横須賀市鴨居 4-1187 ☎046-841-0311



「観音埼灯台」は1869(明治2)年、国内初の洋式灯台として誕生。起工した1868年11月1日(新暦)は、海上保安庁が1949年に「灯台記念日」と決めました。度重なる被災で3代目となった灯台は、白亜の八角形。今も世界有数の海上交通路を見守り続けています。

灯台が立つ三浦半島の観音崎は、房総半島の富津岬と相対し、東京湾口のなかで最も狭い浦賀水道を形作っています。近くには、古事記でヤマトタケルノミコトの航海の安全を願って入水したと伝わるオトタチバナヒメの「舵の碑」が祭られている走水神社があります。また併設の灯台資料展示室には、初代模型や横須賀製鉄所で製作されたレンガなど豊富な資料が展示されています。



観音埼灯台

観音埼灯台の歴史

観音埼灯台は、1866(慶応2)年5月アメリカ・イギリス・フランス・オランダの4カ国と締結した『江戸条約』により建設された8灯台の一つで、日本最古の洋式灯台です。建設当初はレンガ造りの四角い洋館建てで、設計はフランス人技師フランソワ・レオンス・ヴェルニーです。



初代の観音埼灯台

【初代】

- 1869(明治2)年 1月1日 完成・初点灯
- 1878(明治11)年 8月15日 副灯点灯
- 1922(大正11)年 4月26日 地震のため大きな亀裂が発生し解体
9月15日 改築工事のため本灯を撤去し仮灯点灯

【2代目】

- 1923(大正12)年 3月15日 コンクリート造で再建
9月1日 関東地震により崩壊
9月12日 仮灯点灯
- 1924(大正13)年 10月1日 木造の仮設灯台にて点灯



関東大震災により崩壊した2代目の一部が灯台下の海岸に現存

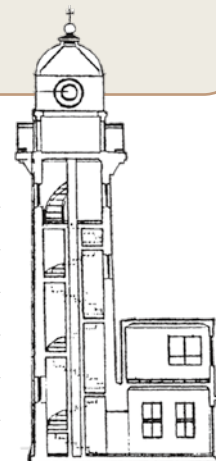
【3代目】

- 1925(大正14)年 6月1日 コンクリート造で再建
- 1989(平成元年) 5月 遠隔監視に切り換えられ、無人化
- 1998(平成10)年 11月1日 日本の灯台50選に指定



観音埼灯台の概要

位 置	北緯 35度15分22秒、東経 139度44分43秒
光 り 方	群せん白光 毎15秒に2せん光
光 の 強 さ	7万7千カンデラ
光の届く距離	19海里(約35km)
高 さ	地上～灯塔頂部 約19m、平均水面～灯火 約56m
管 理 事 務 所	横須賀海上保安部 ☎046-861-8374



訪ねてみよう!! 観音埼灯台周辺の見どころ



② 記念艦 三笠
1902年に建造された戦艦三笠は、日露戦争の連合艦隊旗艦でした。三笠公園の棧橋横に復元・保存され、現存する鋼鉄戦艦として世界の三大記念艦の一つとされています。



③ 城ヶ島
城ヶ島はミシュラン・グリーンガイドジャポンで「崖上を散歩しながら海や富士山を眺められる」と2つ星に認定。県立城ヶ島公園は植物も豊富で、季節ごとの花も楽しめます。

記念艦 三笠 ②
ヴェルニー公園 ③

① 灯台の回廊からの眺め

バス停から海岸沿いに原生林のトンネルを登りつめると視界が開け、太平洋が飛び込んできます。灯台の下には多種多様な船舶が、ひっきりなしに東京湾を出入りしています。

横須賀美術館 ⑤
観音埼灯台 ①



③ ヴェルニー公園

日本の近代化に貢献したフランソワ・レオンス・ヴェルニーを記念した公園で、園内は記念館があり、彼の功績を知るための多くの資料が展示されています。また海上自衛隊の船や潜水艦などを間近に見ることができます。

③ 城ヶ島



観音埼灯台資料展示室

灯台の入口の横に、燈光会が設置した灯台資料展示室があります。灯台のしくみや役割、観音埼灯台の歴史などを映像や写真を使って分かりやすく紹介しています。



主な展示品

- 建設当時につかわれた横須賀製鉄所製のレンガ
- 初代観音埼灯台の模型
- 観音埼灯台の歴史
- 浦賀水道海中散歩 等

観音埼周辺の

耳寄り情報



⑤ 横須賀美術館

灯台を愛した谷内六郎

「週刊新潮」の表紙作品などで知られる谷内六郎氏は灯台好きとしても知られ、「週刊新潮」の表紙に灯台をテーマにした作品を20点近く残しています。また、1975年には観音埼灯台の近くにアトリエを構え、翌年には「一日灯台長」として招かれるなど、たびたび灯台を訪れました。

東京湾の入口を見わたす観音崎公園に建てられた横須賀美術館には、谷内六郎館が併設されていて、ロケーションの素晴らしさとともに訪れる人を楽しませてくれます。



観音埼灯台へのアクセス

電車・バス

- 京浜急行電鉄浦賀駅下車
・ 浦賀駅～(京浜急行バス浦賀線)～観音崎下車(約20分)、徒歩約10分
- ・ JR横須賀駅～(京浜急行バス市内線)～観音崎下車(約40分)、徒歩約10分

自動車

- 横浜横須賀道路馬堀海岸IC～国道16号経由 約5分、徒歩約5分



はつしま

初島灯台

静岡県熱海市初島 444 ☎0557-67-3100



初島は熱海市に属する静岡県唯一の有人島で、本土から南東に約10 kmの相模灘に浮かぶ「相模湾の真珠」と呼ばれています。約7000万年前の縄文時代に人々が住み着いたことが発掘調査によってわかっています。

周囲4kmの小さな島ですが、熱海漁港からフェリーで約30分とアクセスが良く、いまでは首都圏から最も近い離島のリゾート地として人気があり、季節を問わず多くの観光客が訪れています。

2007年3月にオープンした灯台資料展示館は、周りの景観になじむようにと全国初のログハウス様式。同時に灯台もリニューアルし、展望台として一般公開されるようになりました。



初島灯台

初島灯台の歴史

初島灯台がある初島は、熱海の南東約10kmに浮かぶ周囲4kmほどの小さな島です。初島灯台は、多くの船が交錯する相模灘における船舶の安全を守るために建設され、1959(昭和34)年3月25日に初点灯しました。

灯質は単閃赤緑互光と全国でも珍しい光り方をしています。これは近くの灯台と間違えることがないように決められました。

設置当時は島での電力確保が困難だったことから、エンジンを使って発電していましたが、1967(昭和42)年12月に海底電線が敷設されたことにより東京電力の利用に変更されました。



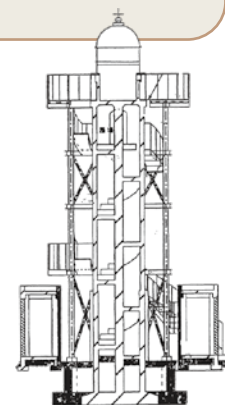
相模灘に浮かぶ初島

- 1959(昭和34)年 3月25日 設置、初点灯
- 1967(昭和42)年 12月11日 海底電線敷設に伴い、2基の自家発電装置の使用から東京電力の利用に変更
- 1973(昭和52)年 10月 高さを変更
- 1985(昭和60)年 1月 有線監視装置設置
- 1999(平成11)年 3月 灯質変更
- 2007(平成19)年 3月28日 参観灯台として一般公開開始



初島灯台の概要

位 置	北緯 35度02分18秒、東経 139度10分22秒
光 り 方	単せん赤緑互光 毎20秒に赤1せん光・緑1せん光
光 の 強 さ	赤光 2万8千カンデラ・緑 3万カンデラ
光の届く距離	16.5海里(約31km)
高 さ	地上～灯塔頂部 約16m、平均水面～灯火 約63m
管 理 事 務 所	下田海上保安部 ☎0558-23-0145



訪ねてみよう!! 初島灯台周辺の見どころ



② Shima Terrace 初島

初島第1漁港に2020年オープンした交流広場施設。定期船の待合所や土産物などの物販コーナー、展望テラスからは富士山や熱海の街並みを眺められます。



① 灯台の回廊からの眺め

晴れた日には灯台の外側につけられた螺旋階段から、目の前に迫る富士山や伊豆大島を眺望できます。



③ 初島公園

春の菜の花や桜をはじめ季節ごとに、さまざまな花木が咲き誇り、自然豊かな景観を楽しめる公園。鎌倉幕府第3代将軍・源実朝が初島に寄せて詠んだ歌の碑もあります。



④ 初島アドベンチャー「SARUTOBI」

専用ハーネスを着用して樹の上を渡っていくヨーロッパで人気の自然体験施設。生い茂る木々の間を通り抜けたら海の景色を眺めたりしながら冒険気分を味わえます。

初島灯台資料展示館

灯台の登り口の手前には、燈光会が設置したログハウスの灯台資料展示館があります。灯台のしくみや役割、初島灯台の歴史などを解りやすく紹介しています。



主な展示品

- 3等灯台レンズ
- 航路標識の歴史
- 灯台のしくみ
- 相模湾のめぐみ 等



初島周辺の耳寄り情報



⑤ アジアンガーデン「R-Asia」

「空と海のブランコ」でリゾートを満喫

何百種類もの亜熱帯の植物が生い茂るアジアンガーデン「R-Asia」。青く広い空と緑の芝生に包まれて、ハンモックに寝転んで風に揺られたり、カフェで島の食を楽しんだりと思いいの「島時間」を過ごすことができます。

またそんな園内にある海を一望できるブランコ。青い海と青い空、そして天に高く伸びるヤシの木と一体となったブランコに揺られていると、都会では味わえないリゾート気分を満喫できます。

初島灯台へのアクセス

電車・バス

- JR 東海道線熱海駅下車
熱海駅～(伊豆東海バス)～熱海港(約10分)～(高速船)～初島港(約30分)、徒歩約15分

自動車

- 東名高速道路沼津IC～国道1号、136号、県道11号
経由 約50分
～乗換：熱海港～初島港(定期船)約30分 徒歩約15分





お ま え さ き

御前埼灯台

静岡県御前崎市御前崎 1581 ☎ 0548-63-2550



東に駿河湾、南に遠州灘をのぞむ御前崎は、潮流がぶつかり合い多くの暗礁が散在する海の難所。昔から座礁や難破する船が多かったことから「御前埼灯台」がつけられました。

2016年末に海上保安庁による34年ぶりの改修工事が完了。外壁を塗り替え、内側の保護材パネルがヒノキ材になりました。また工事中にレンガ造りの壁穴が発見され、螺旋階段の途中につくられた小窓からその一部を見ることができます。2021年、灯台の建設技術の歴史で非常に価値が高いとして国の重要文化財に指定されました。

日没から22時までライトアップされているほか、夕暮れ参観といったイベントもあります。



御前埼灯台

御前埼灯台の歴史

1635(寛永12)年、江戸幕府により御前崎に「見尾火燈明堂(みおびとうみょうどう)」が作られたのが御前埼灯台の始まりです。燈明堂は下絵のような建物で、植物の種から取った油を使って火を灯し、沖ゆく船の道しるべとしていました。



燈明堂(斎藤 力画)

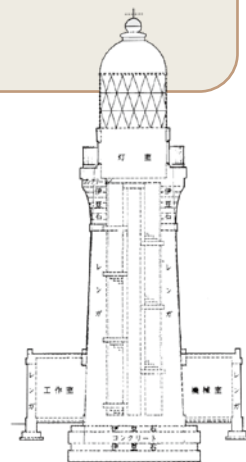
しかし1871(明治4)年4月8日、江戸幕府が建造した軍艦が岬の沖合に座礁する事故が発生。本格的な洋式灯台の建設が急がれることとなり、イギリス人技師リチャード・ヘンリー・ブラントンの指揮のもと建設が行われました。

- 1872(明治5)年 5月26日 起工
- 1874(明治 7)年 5月1日 完成、初点灯
- 1917(大正 6)年 8月23日 1,000W白熱電灯が使用される
- 1945(昭和20)年 7月24日 アメリカ軍が艦載機と艦砲射撃で損傷
10月11日 再点灯
- 1949(昭和24)年 3月24日 戦災復旧工事が完成
- 1970(昭和45)年 6月25日 梅雨前線豪雨により灯台直下でがけ崩れが発生
- 1981(昭和56)年 無線方位信号所(レーマークビーコン)を設置
- 1983(昭和58)年 1月～3月 灯塔の補強工事を実施
- 2009(平成21)年 2月6日 日本国近代化産業遺産に認定
- 2021(令和 3)年 灯台と旧官舎が重要文化財に指定



御前埼灯台の概要

位 置	北緯 34度35分45秒、東経 138度13分33秒
光 り 方	単せん白光 毎10秒に1せん光
光 の 強 さ	56万カンデラ
光の届く距離	19.5海里(約36km)
高 さ	地上～灯塔頂部 約22m、平均水面～灯火 約54m
管 理 事 務 所	清水海上保安部 ☎ 0543-55-0225



訪ねてみよう!! 御前崎灯台周辺の見どころ



⑤ 掛川花鳥園

▶1km
徒歩約15分



② マリンパーク御前崎

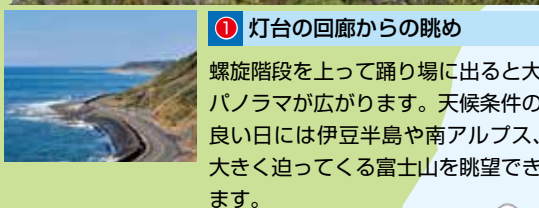
御前崎港の東側にある海浜公園で、穏やかな入江式の海水浴場やオートキャンプ場、ヤシの木が並び散歩道が人気。「港の見える丘」には富士山展望台もあります。

▶12km
車で約17分



③ 浜岡砂丘

天竜川の土砂が沿岸潮流に乗り、強い西風で内陸に運ばれ形成された太平洋側最大級の砂丘。砂丘入り口にある白砂公園では、松林が続く散歩道でさまざまな草花を楽しめます。



① 灯台の回廊からの眺め

螺旋階段を上って踊り場に出ると大パノラマが広がります。天候条件の良い日には伊豆半島や南アルプス、大きく迫ってくる富士山を眺望できます。

浜岡砂丘白砂公園 ③ 浜岡原子力館 ④



④ 浜岡原子力館

発電所の敷地内にある中部電力のPR館。原子力や環境資源を紹介する展示や丸いドームいっぱい広がる大画面シアター、海拔 62m からの展望台などが人気です。

マリンパーク御前崎 ② 観音崎灯台

御前崎灯台資料館

灯台の敷地内には、地元ボランティアによる資料展示館があります。灯台のしくみや役割、御前崎灯台の歴史、灯台のある風景など地元ならではの、きめ細かな展示を行っています。



主な展示品

- 御前崎の自然
- 灯台の模型
- 灯台で使った電球
- 御前崎灯台の歴史
- 灯台のある風景 等



御前崎周辺の耳寄り話



⑤ 掛川花鳥園



▶32km
車で約50分

“動かない鳥”ハシビロコウに会える

「花と鳥とのふれあい」が楽しめる全天候型テーマパーク。大型ガラスハウスの園内では、約100種1800鉢にも及ぶ色とりどりの季節の花々と、約100種1000羽を超える世界各国の様々な鳥たちが迎えてくれます。

またその中でも全国で6カ所しか飼育されておらず(2023年1月現在)“動かない鳥”として話題となったハシビロコウにここに来れば会うことができます。

御前崎灯台へのアクセス

電車・バス

- JR 東海道本線菊川駅下車
菊川駅前～(静鉄バス菊川浜岡線)～浜岡営業所下車(約40分)～(静鉄バス御前崎市内線)～御前崎海洋センター下車(約30分)、徒歩約10分

自動車

- 東名高速道路相良牧ノ原IC～国道473号、県道241号、240号経由 約30分
- 東名高速道路吉田IC～国道150号、県道241号、240号経由 約40分





あ のり さき

安乗埼灯台

三重県志摩市阿児町安乗 794-1 ☎ 0599-47-5622



志摩半島に深く切れ込んだ天然の良港「的矢湾」の入り口にある安乗埼は、大王崎や鎧崎とともに志摩三崎と呼ばれ、かつて薩摩藩の船が乗り上げ沈没したことから「薩摩倒し」との名がついた暗礁などがある海の難所として知られていました。

1948年に建て替えられた現在の安乗埼灯台は、全国的にも珍しい四角形の鉄筋コンクリート造です。2013年には文化庁から登録有形文化財に指定されました。

灯台敷地外の「灯台資料館」では、初代灯台の模型や資料等が展示されています。また志摩地域では、海の安全を祈り安土桃山時代から伝わる国の重要無形民俗文化財「安乗の人形芝居」が毎年9月に上演されています。



安乗埼灯台

安乗埼灯台の歴史

1681(延宝9)年、徳川幕府が船の道しるべとして燈明堂をこの地に立てたのが安乗埼灯台の始まりです。当初は約3mの高さの塔上に油紙で作った灯籠を置いていたと言われています。

初代灯台の設計は「灯台の父」と呼ばれるリチャード・ヘンリー・ブラントン。総ケヤキ造り、八角形(高さ10.6メートル、灯籠3.7メートル)の木造灯台で、1873(明治6)年4月1日に初点灯しました。

現在の灯台は2代目で、1948(昭和23)年、四角形鉄筋コンクリート造です。



初代安乗埼灯台

【初代】

- 1873(明治6)年 4月1日 設置・初点灯
- 1911(明治44)年 海岸の海蝕により5メートルほど後方に移転
- 1932(昭和7)年 光源を電化
- 1948(昭和23)年 解体し横浜の灯台局に移して復元。
(現在は船の科学館(東京)に移築されている)

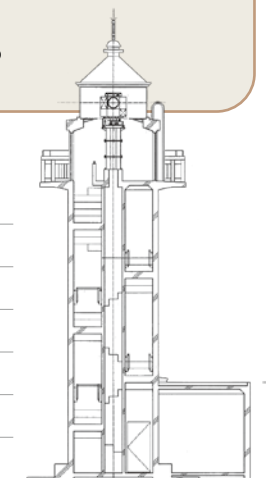
【2代目】

- 1948(昭和23)年 8月 四角形の鉄筋コンクリート造(高さ12.7メートル)に建て替えられる
- 1950(昭和25)年 レンズを第4等フレネル式レンズに交換
- 1988(昭和63)年 10月 無人化
- 2004(平成16)年 4月29日 参観灯台となり一般公開される
- 2013(平成25)年 3月29日 国の登録有形文化財(建造物)となる



安乗埼灯台の概要

位 置	北緯 34度21分54秒、東経 136度54分30秒
光 り 方	単せん白光 毎15秒に1せん光
光 の 強 さ	38万カンデラ
光の届く距離	16.5海里(約31km)
高 さ	地上～灯塔頂部 約13m、平均水面～灯火 約35m
管 理 事 務 所	鳥羽海上保安部 ☎ 0599-25-2303



訪ねてみよう!! 安乗埼灯台周辺の見所



① 灯台の回廊からの眺め

灯台を登った先からは、天気が良ければ静岡県御前崎や富士山を眺望できるほか、眼下に漁港を行きかう船や海女さんの姿を見られることもあります。



④ 鳥羽水族館



④ 鳥羽水族館

国内最大規模の飼育種類数 1200 種を誇り、なかでも日本で唯一飼育されているジュゴンが有名。カピバラやスナドリネコなど水辺の生き物、体重 700kg 超のトドのダイビングも必見です。



② 伊勢志摩スカイライン 朝熊山頂展望台

伊勢と鳥羽を結ぶ全長 16.3km の「天空のドライブウェイ」。朝熊山頂展望台では、伊勢湾の景色を眺められる足湯や、実際に集配もする「天空のポスト」が人気です。



③ きんこ芋工房 上田商店

志摩の地場野菜である単人芋を使った郷土食の「きんこ」(ほし芋)や、芋をおしゃれにアレンジしたパフェやプリンなどが人気の「灯台カフェ」。安乗埼灯台や安乗岬園地で遊んだ後は灯台を眺めながら一服。

志摩スペイン村
バルケエスパニーヤ

きんこ芋工房 上田商店 ③ ①
安乗埼灯台



⑤ 志摩スペイン村 バルケエスパニーヤ

スペインの街並みを再現したテーマパークを中心にホテルや温泉もそろった 113ha の複合リゾート施設。さまざまなアトラクションやショー、料理などを海外旅行気分楽しめます。

安乗埼灯台資料館

灯台前面の安乗岬園地には、志摩市が設置した灯台資料館があります。灯台のしくみや役割、安乗埼灯台の歴史などを分かりやすく紹介しています。



主な展示品

- 初代安乗埼灯台の模型
- 灯台 Q&A
- 安乗埼灯台の歴史
- 灯台の灯器・レンズ
- のぼれる灯台 16 基の紹介

安乗埼周辺の

耳寄り情報



⑥ 伊勢神宮

厳粛な空気感と心の安らぎを求めて

正式名称は「神宮」で、伊勢志摩地域に点在する大小さまざまな 125 社からなります。その中心が日本人の総氏神「天照大御神」を祀る内宮(皇大神宮)と食物や穀物を司る「豊受大明神」を祀る下宮(豊受大神宮)です。参拝順は下宮を先に、その後内宮に参拝するというのが古からの習わしです。朝 5 時から開門しており、朝のさわやかな時間に参拝する「早朝参り」や、閉門直前の夕方、静けさ漂う時間に参拝する「夕間(ゆうまづめ)」もおすすです。

安乗埼灯台へのアクセス

電車・バス

- 近鉄志摩線鵜方駅下車
鵜方駅前～(三重交通バス安乗線)～安乗埼灯台口下車(約 20 分)、徒歩約 15 分

自動車

- 伊勢自動車道伊勢西 IC～県道 32 号、61 号、514 号経由 約 1 時間





だい おう さき

大王埼灯台

三重県志摩市大王町波切 54 ☎ 0599-72-4315



志摩半島の遠州灘と熊野灘を切り分けるように突出した大王埼。付近海域は険礁や暗岩が散在し、なかでも高さ8.4mの大王岩(大王島)には、船を誘い寄せ沈めたという鬼「だんだら法師」の巨人伝説があります。

海食台地の断崖に立つ大王埼灯台の建つ一角は城山(じょうやま)といい、海上に雄飛した九鬼水軍の城塞のあったところ。円形白塗灯塔の下部は扇形の二階建て付属舎で、当時は斬新な設計でした。2013年に国の登録有形文化財に指定されています。

2010年に開設された灯台資料展示室には、グラフィックやジオラマ模型などが展示されているほか、参加型装置による体験もできます。



大王埼灯台

大王埼灯台の歴史

大王埼周辺の海域は、昔から船頭らに「伊勢の神崎、国崎の鎧、波切大王なけりゃよい」と唄われていたほどの海の難所でした。

1913(大正2)年、サンマ漁船が遭難して死者51名を出し、1918(大正7)年には3千トンの巡洋艦「音羽」が大王岩に激突座礁しました。そんなことから早期の灯台の建設が急がれました。1927(昭和2)年5月16日着工され、同年10月5日初点灯しました。

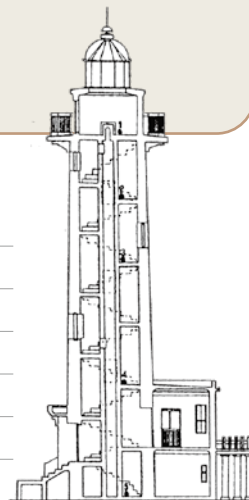


- 1927(昭和 2)年 10月5日 初点灯
- 1954(昭和29)年 無線方位信号所を併設
- 1978(昭和53)年 12月 改修工事
- 2004(平成16)年 4月1日 無人化
- 2005(平成17)年 11月 第4等二面閃光フレネルレンズからLU-M型灯器に変更
- 2013(平成25)年 3月29日 国の登録有形文化財に登録される
- 2016(平成28)年 9月30日 船舶気象通報業務・ディファレンシャルGPS局の気象テキストメッセージ配信を廃止
- 2019(平成31)年 3月 ディファレンシャルGPS局を廃止



大王埼灯台の概要

位 置	北緯 34度16分34秒、東経 136度53分58秒
光 り 方	単せん白赤互光 毎30秒に白1せん光・赤1せん光
光 の 強 さ	白色 25万カンデラ・赤色 4万7千カンデラ
光の届く距離	白色 18.5海里(約34km)・白色 17.5海里(約32km)
高 さ	地上～灯塔頂部 約23m、平均水面～灯火 約46m
管 理 事 務 所	鳥羽海上保安部 ☎ 0599-25-2303



訪ねてみよう!! 大王埼灯台周辺の見どころ



標高 140 メートルの展望台から英虞湾に浮かぶ 60 の小島やリアス海岸の絶景を楽しめます。ビジターセンターではクラフト体験や真珠アクセサリー体験もできます。



横山展望台 ②

① 灯台の回廊からの眺め

真下に石坂の美しい波切の町が広がり、大海原の向こうには神島や渥美半島も見渡せます。ここ一帯の風景は多くの画家たちにも親しまれ「絵かきの町」として有名です。



③ 御座白浜

志摩半島先端にあり、太平洋側でも有数の遠浅で透明度の高い海、穏やかな波と美しい白い砂浜が人気。環境省選定の「海水浴場百選」にも選ばれています。



④ 賢島エスパニーカルーズ

美しいリアス海岸や真珠筏 (いかだ) を眺めながら、スペイン帆船型遊覧船「エスぺランサ」で英虞湾を50分かけて周遊。途中、養殖真珠工場で見学できます。

大王埼灯台資料展示室

灯台の登り口の手前には、燈光会が設置した灯台資料展示室があります。灯台のしくみや役割、大王埼灯台の歴史など動画をまじえて分かりやすく紹介しています。



主な展示品

- 大王崎の自然
- 航空写真でみる大王崎周辺
- 大王崎灯台の歴史
- 航路標識ジオラマ
- 灯台守の暮らし 等

大王崎周辺の

耳寄り情報



⑤ 志摩半島の周遊ルート

真珠色に染まる美しい夕景の英虞湾

志摩半島の周遊ルート。それぞれ異なる形の「長田橋」「丸山橋」「志摩大橋」があり夕日は絶景。志摩大橋は真珠色に輝く 234m のアーチ橋で「志摩パールブリッジ」と呼ばれます。この3つの橋をふくむ志摩半島をめぐるルートは「志摩うやけパール街道」とよばれ、風光明媚なドライブコースに加え、海女小屋体験施設、オートキャンプ場、御座白浜海水浴場などアクティブ体験にもってこいのエリアになっています。

大王埼灯台へのアクセス

電車・バス

- 近鉄志摩線鵜方駅下車
鵜方駅前～(三重交通バス御座線)～大王埼灯台下車 (約 20 分)、徒歩約 10 分

自動車

- 伊勢自動車道伊勢西IC～国道167号、県道515号 経由 約 1 時間





しおのみさき

潮岬灯台

和歌山県東牟婁郡串本町潮岬 2877 ☎ 0735-62-0141



本州最南端の灯台として知られる潮岬灯台は、黒潮洗う
 海拔30mの断崖に立ちます。

東京の八丈島とほぼ同緯度にある潮岬半島の周りは、世
 界最北のサンゴが生息する串本沿岸海域として、2005年
 にラムサール条約登録地域に認定されています。

潮岬灯台は1878年に石造りに改造され、1957年には
 2等フレネル不動レンズが回転式灯器に交換されました。
 交換された2等レンズは数少ない貴重な資料として、灯台
 資料展示室に保存展示されています。

また岬の先端に広がる約10万㎡の大芝生は、かつて海
 軍の望楼(物見やぐら)が設置されていたことから、「望楼
 の芝」と呼ばれ親しまれています。

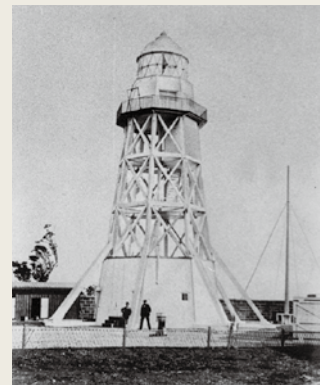


潮岬灯台

潮岬灯台の歴史

潮岬灯台は、1866(慶応2)年5月、アメリカ・
 イギリス・フランス・オランダの4ヵ国と締結した
 『江戸条約』により建設された8灯台の一つです。

イギリスから招聘した灯台技師リチャード・ヘ
 ンリー・ブラントンの指揮のもと、副技師のアー
 サー・ブランデルの設計・工事管理により、1869
 (明治2)年4月に着工しました。しかし、イギリ
 スから灯台機械を運んでいた帆船エルレー号が
 東シナ海で沈没し、急遽アメリカから蒸気機関車
 のヘッドランプを取り寄せたため、1870(明治
 3)年6月10日、ようやく仮点灯となりました。初点灯はそれから3年後の
 1873(明治6)9月15日で、江戸条約で建設が決まった灯台の最後を締めくく
 りました。建設当初の灯台は八角形で、わが国最初の洋式木造灯台でした。



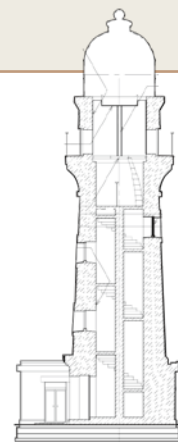
初代の潮岬灯台

- 1870(明治 3)年 6月10日 仮点灯
- 1873(明治 6)年 9月15日 初点灯
- 1878(明治11)年 4月 現在の石造灯台に改められる
- 1915(大正 4)年 2等フレネル不動レンズ、石油蒸発白熱灯の灯器に交換
- 1928(昭和 3)年 電化される
- 1957(昭和32)年 90センチメートル回転式灯器に交換
- 2016(平成28)年 船舶気象通報廃止
- 2023(令和 5)年 11月 LRL-12型灯器に交換



潮岬灯台の概要

位 置	北緯 33度26分15秒、東経 135度45分16秒
光 り 方	単せん白光 毎15秒に1せん光
光 の 強 さ	69万カンデラ
光の届く距離	19海里(約35km)
高 さ	地上～灯塔頂部 約23m、平均水面～灯火 約49m
管 理 事 務 所	田辺海上保安部 ☎ 0739-22-2001



訪ねてみよう!! 潮岬灯台周辺の見どころ



② 串本海中公園

日本で最初に指定された海中公園で、ラムサール条約登録地にも認定。水族館ではクロマグロの群泳、水深6.3mの海中展望塔からは自然の海の中を観察できます。

② 串本海中公園



④ 橋杭岩

① 灯台の回廊からの眺め

平均水面上 49 メートルの灯台の上に登ると、眼前には果てしない海のうねりが広がり、濃紺入り混じったような潮流の様子も目の当たりにできます。

潮岬灯台 ①

③ 潮岬観光タワー



③ 潮岬観光タワー

「本州最南端」の碑がある「望楼の芝」に隣接し、「本州最南端訪問証明書」を発行しています。海拔 100m の展望台から大島などの景色を一望でき、レストランでは養殖クロマグロのメニューなどが人気です。



④ 橋杭岩

沖に向かって約 850mにわたりそそり立つ大小 40 余りの岩柱。海の浸食で岩の硬い部分だけが残し、橋の杭だけが立っているように見えることが由来。国の名勝天然記念物に指定されています。

潮岬灯台資料展示室

灯台の登り口の手前には、燈光会が全国で初めて設置した灯台資料展示室があります。灯台のしくみや役割、潮岬灯台の歴史などを解りやすく紹介しています。



主な展示品

- 第2等フレネル不動レンズ
- 灯台の模型
- 灯台で使用したさまざまな灯器
- 潮岬灯台の歴史
- 航路標識事業の歴史 等

潮岬周辺の耳寄り情報



⑤ トルコ記念館

日本とトルコの絆をつないだ物語

1890 (明治 23) 年、大島樫野崎沖合で起きたエルトゥールル号の遭難に際して、地元の住民らは不眠不休で救助にあたり 65 名のトルコ人の命を救いました。そのエルトゥールル号遭難から 95 年後、イラン・イラク戦争が勃発し、大勢の日本人が現地に取残されそうになります。その時、航空機を派遣し、日本人の脱出に手を差し伸べたのがトルコ政府でした。駐日トルコ大使は「トルコの人々はエルトゥールル号遭難の際に受けた恩を今も忘れていない」と述べています。

潮岬灯台へのアクセス

電車・バス

- JR 紀勢本線串本駅下車
串本駅～(串本町コミュニティバス潮岬線)～潮岬灯台前下車 (約 15 分)、徒歩約 3 分

自動車

- 紀勢自動車道さすみ南 IC～国道 42 号、県道 41 号 経由 約 40 分
- 紀勢自動車道尾鷲北 IC～国道 42 号、県道 41 号 経由 約 2 時間 10 分





いずも ひの み さき 出雲日御碕灯台

島根県出雲市大社町日御碕 1478 ☎0853-54-5341



古事記の国譲り神話を伝え、縁結びの神としても知られる「出雲大社」から西北に約10キロ、島根半島の西端にある日御碕の断崖にそびえ立つ「出雲日御碕灯台」。

白亜の灯塔は外側が石造、内側がレンガ造の二重円筒構造で、その高さ43.65mは点灯120年を経た今も日本一を誇ります。国際航路標識協会提唱の「世界の灯台100選」として国内5灯台の一つにも選ばれています。

灯台内部の螺旋階段163段をのぼった展望台からは、出雲の神聖なるものを代弁する美しい夕日を眺めることができ、運が良ければ隠岐の島を見ることがもできます。大山隠岐国立公園内にある日御碕は、柱状節理の奇岩群や出雲松島などが景勝地でもあり、散策路などが整備されています。



出雲日御碕灯台

出雲日御碕灯台の歴史

出雲日御碕灯台は、1899(明治32)年に浜田・境の両港が開港場に指定され、外国貿易が盛んになってきたことで大型沿岸灯台の設置の必要性が高まり、1900(明治33)年に着工、3年の歳月をかけて完成しました。設計・施工は日本人の手によるもので、島根県八束郡森山産の凝灰質砂岩を用い、柱状節理石英角斑岩の基盤の上に建ち、100年以日本海からの厳しい風雪に耐えています。

出雲日御碕灯台は、建設当初より今に至るまで、灯塔の高さ 日本一を誇る石造洋式灯台です。

灯台のレンズは、フランス製の1等3面閃光レンズで、当初は光源に石油灯を使用していました。大正7年に電化され、現在はメタルハライドランプを使用しています。



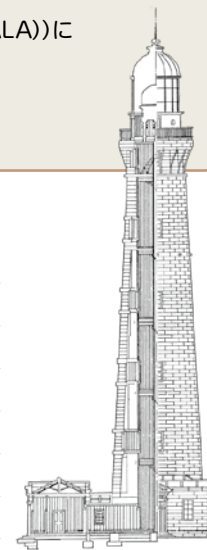
現用レンズ

- ・1900(明治33)年 着工
- ・1903(明治36)年 4月1日 初点灯
- ・1918(大正 7)年 2月4日 1,500W白熱電灯が使用される
- ・1993(平成 5)年 平成4年からはじまった耐震補強、保全工事が完了
- ・1998(平成10)年 世界灯台100選(国際航路標識協会(IALA))に選ばれる
- ・2022(令和 4)年 2月9日 国の重要文化財に指定される



出雲日御碕灯台の概要

位 置	北緯 35度26分02秒、東経 132度37分45秒
光 り 方	複合群せん白赤互光 毎20秒に白2せん光・赤1せん光
光 の 強 さ	48万カンデラ
光の届く距離	21海里(約39km)
高 さ	地上～灯塔頂部 約44m、平均水面～灯火 約63m
管 理 事 務 所	境海上保安部 ☎0859-42-2534



訪ねてみよう!! 出雲日御碕灯台周辺の見どころ



▶400m
徒歩約8分



② ウミネコの繁殖地「経島（ふみしめ）」鳥見台

日御碕の沖合100mにある無人島で、ウミネコの繁殖地として国の天然記念物に指定されています。また島内は日御碕神社の神域となっており、境外社・経島神社があります。



出雲日御碕灯台

① 出雲松島展望地
② 経島
③ 島根県立古代出雲歴史博物館
④ 出雲大社
⑤ 日御碕神社



▶300m
徒歩約5分

① 出雲松島展望地

灯台から散策路づたいにゆくとやがて見えてくる、日本海の荒波が岩を侵食した大小20余りの島々で形成された「出雲松島」。日本三景の松島にちなんで名付けられました。

③ 島根県立古代出雲歴史博物館
④ 出雲大社

出雲大社前駅

出雲市駅



▶10km
車で約13分

③ 島根県立古代出雲歴史博物館

出雲大社関係の展示や青銅器など、国宝や重要文化財に指定されているものが数多く展示されています。神話シアターでは、古事記などを題材とした神話の映像を楽しめます。



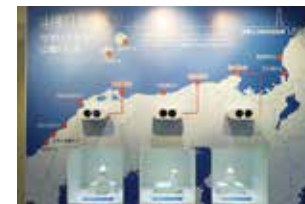
▶10km
車で約13分

④ 出雲大社

国譲り神話を伝え、『古事記』にその創建の由縁が記されている古社です。縁結びや開運の神としても知られ、青銅鳥居や大きな注連縄の飾られた拝殿が特に有名です。

出雲日御碕灯台資料展示室

灯台の登り口の手前には、燈光会が設置した灯台資料展示室があります。灯台のしくみや役割、出雲日御碕灯台の歴史などをわかりやすく紹介しています。



主な展示品

- 出雲日御碕灯台の模型
- 山陰灯台めぐり
- 出雲日御碕灯台のものがたり
- 出雲日御碕灯台うんちく大図鑑 等



出雲日御碕周辺の

耳寄り情報



⑤ 日御碕神社

▶1km
徒歩約15分

日御碕神社の「三猿」

天照大神と素戔鳴命をまつる神社。現在の建物は、徳川家光の命により造営されたものです。朱色の社殿が美しく、「上の宮（神の宮）」「下の宮（日沈宮）」と2つの本殿があります。

そしてその中でも必見は、日光東照宮で有名な『見る聞かざる言わざる』と同様の「三猿」。下の宮の一角にひっそりと施された彫刻です。ぜひ探してみてください。



出雲日御碕灯台へのアクセス

電車・バス

- JR 山陰本線出雲市駅下車
出雲市駅～（一畑バス日御碕線）～日御碕灯台下車（約1時間）、徒歩約5分

自動車

- 山陰自動車道出雲 IC～県道 337号、国道 431号、県道 29号経由 約30分 徒歩約5分
- 山陰自動車道江津 IC～国道 9号、431号、県道 29号経由 約1時間 50分 徒歩約5分





つのしま 角島灯台

山口県下関市豊北町角島 2343 ☎083-786-0108



周囲15kmほどの小さな島にある角島灯台は、海拔わずか13mの低地にあることから、高塔形式で建てられました。高さ30mのうち24mまでは徳山産の荒磨きの花崗切石による装石積で、ベージュ色の美しいたたずまいをつくり出しています。耐震工事なども経ながら、1876年から光を灯し続け、2020年には現役灯台で初めて国の重要文化財に指定されました。

近くには、豊北町が復元した旧灯台官舎が灯台記念館として公開され、イギリス人の初代所長の暮らしぶりや、灯台建設の経緯などが展示されています。暖流の影響で温暖な角島の海岸では夏になると、イギリス人が持ち込んだとされる浜木綿が、一斉に白い花を咲かせます。



角島灯台

角島灯台の歴史

角島灯台は、日本海に浮かぶ山口県下関市の角島の北西端、夢ヶ崎に立つ石造の灯台。灯塔は総御影石造りで、日本に3基しかない無塗装の灯台です。

「灯台の父」と呼ばれるリチャード・ヘンリー・ブラントンの設計による最後の灯台で、工事監督はオスロー、バウス、ディックという3人のイギリス人技師のもとで進められ、1873(明治6)年8月13日着工、完成までに約3年を要し、1876(明治9)年3月1日に点灯しました。



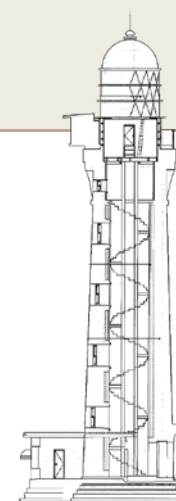
角島灯台

- 1876(明治 9)年 3月1日 石油灯で初点灯
- 1932(昭和 7)年 9月 灯質を毎5秒1せん光に変更
- 1947(昭和22)年 4月 商用電源化、光源を 1500W 電球に変更
- 1966(昭和41)年 4月 集約管理により萩航路標識事務所が管理(滞在勤務)
- 1986(昭和61)年 4月 滞在勤務廃止・巡回による保守点検に変更(無人化)
- 2001(平成13)年 4月 一般参観開始
- 2004(平成16)年 4月 門司海上保安部管理に移管
- 2020(令和 2)年 灯台、旧官舎、旧倉庫が国の重要文化財に指定される



角島灯台の概要

位 置	北緯 34度21分09秒、東経 130度50分28秒
光 り 方	単せん白光 毎5秒に1せん光
光 の 強 さ	67万カンデラ
光の届く距離	18.5海里(約34km)
高 さ	地上～灯塔頂部 約30m、平均水面～灯火 約45m
管 理 事 務 所	門司海上保安部 ☎093-321-1481



訪ねてみよう!! 角島灯台周辺の見どころ



① 灯台の回廊からの眺め

灯台内部にある花崗切石の螺旋階段 105 段を登ると、日本海の絶景とともに北長門海岸国定公園の美しい海岸線を見渡すこともできます。

④ 牧崎風の公園

④ 牧崎風の公園

角島の北端にある遊歩道などが整備された公園。10～11 月には群生するダルマガクを鑑賞でき、牧草地では奈良時代から行われてきたという牛の放牧も見られます。



② グランビスタ角島



② グランビスタ角島

日本海の景色を堪能できるレストランで、2020 年には兼宿泊施設としてリニューアル。地元の新鮮な海鮮を使った和食からピザまで楽しめます。



③ つのしま自然館

角島の貴重な動植物や北長門海岸国定公園の自然を紹介した交流施設。2003 年に新種の鯨として認定された「ツノシマクジラ」の骨格標本レプリカも展示されています。



角島灯台記念館

灯台の登り口の手前には、下関市が設置した角島灯台記念館があります。灯台のしくみや役割、角島灯台の歴史などを解りやすく紹介しています。



主な展示品

- 灯台レンズの構造
- 角島灯台で使われたレンガ
- 角島灯台ができるまで
- 灯台の模型
- イギリス所長の暮らし 等

角島周辺の耳寄り情報



⑤ 角島展望台

コバルトブルーの海を貫く角島大橋

本土と角島を結ぶ全長 1780m の大橋は、一般道では国内屈指の長さ。コバルトブルーの海に映える一直線の道がロケ地などに選ばれ、近くの角島展望台から眺める絶景も人気です。

角島大橋を渡りきると地元の旬の食材を使った食堂や、美しい景色を眺めながらスイーツが楽しめるカフェもあり、グルメの方には最適! またサイクルポートで自転車を借りて、のんびり島をまわるのもお勧めです。

角島灯台へのアクセス

電車・バス

- JR 山陰本線特牛駅下車
特牛駅～(ブルーライン交通バス)～灯台公園前下車(約 25 分)、徒歩約 5 分

自動車

- 中国自動車道下関 IC～国道 191 号、県道 275 号、276 号経由 約 1 時間 20 分
- 中国自動車道美祢 IC～国道 435 号、県道 275 号、276 号経由 約 1 時間 10 分





と い み さ き 都井岬灯台

宮崎県串間市大納字都井岬 80-2 ☎0987-76-1838



九州有数の観光地である日南海岸の最南端に位置する都井岬。沖合には「黄金の瀬」と呼ばれる数多くの暗礁が点在し、船乗りたちに恐れられていました。海運界の強い要望で1929年に点灯されたのが都井岬灯台です。

海拔245mの断崖に立つ灯台は、施設の屋根を陸屋根として周囲に欄干を設け、灯塔から出入りできる屋上庭園式の斬新なつくりが特徴です。九州で唯一ののぼれる灯台で、併設の資料展示室では古い灯器やフルネルレンズなどを見学できます。

灯台の周りには、国の天然記念物に指定されているソテツの自生地や、野生馬「御崎馬」のすむ林も広がっており、南国ムード一杯です。



都井岬灯台

都井岬灯台の歴史

灯台が建っている都井岬は、日南海岸の最南端から太平洋に突き出したところで、東南アジアから日本にやってくる船舶が本土で最初に視認できる場所にあります。そのため、海運界の強い要望で建設が決まったとされていますが、当時日本艦隊が日向灘で演習していたことから、海軍からの強い要請があったとも言われています。



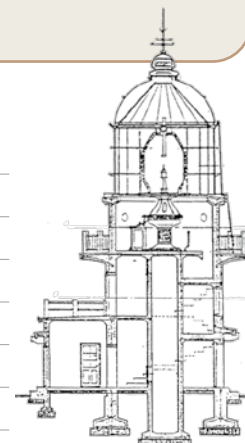
建設当時の都井岬灯台

- 1929(昭和 4)年 5月16日 起工
12月22 完成、初点灯
- 1944(昭和19)年 7月 光源を電化
- 1945(昭和20)年 7月 太平洋戦争の空襲により、灯室が大破
- 1950(昭和25)年 1月1日 戦後復旧工事により本復旧
9月13日 台風29号(キジア台風)により灯籠が大破
- 1951(昭和26)年 5月 台風被害から復旧
- 2000(平成12)年 3月 都井岬灯台資料展示室を開設
- 2016(平成28)年 9月 船舶気象通報(灯台放送)業務、ディファレンシャルGPS局の気象テキストメッセージを廃止
- 2019(平成31)年 3月 3月29日 ディファレンシャルGPS局を廃止
国の登録有形文化財に登録される



都井岬灯台の概要

位 置	北緯 31度22分03秒、東経 131度20分45秒
光 り 方	単せん白光 毎15秒に1せん光
光 の 強 さ	53万カンデラ
光の届く距離	23.5海里(約44km)
高 さ	地上～灯塔頂部 約15m、平均水面～灯火 約256m
管 理 事 務 所	宮崎海上保安部 ☎0987-22-3264



訪ねてみよう!! 都井岬灯台周辺の見どころ



② 飢肥城跡

南九州の小京都と言われる飢肥。280年にもわたり伊東氏の居城だった飢肥城が中心で、復元された大手門や壮大な石垣や石段が往時を偲ばせます。



③ 鵜戸神宮

① 灯台の回廊からの眺め

灯台の回廊からは東の日向灘をはじめ、三方面の黒潮流れる海を一望。視界の良い日は遠く種子島や屋久島まで見渡せます。



③ 鵜戸神宮

鵜戸岬の洞窟の中に、朱塗りの御本殿が鎮座する珍しい神社。男性は左手、女性は右手で願いを込めて運玉を投げ、亀石という岩の枡形に入れば叶うといわれています。

② 飢肥城跡

④ 志布志湾大黒イルカランド



④ 志布志湾大黒イルカランド

イルカとふれあい一緒に泳ぐことができる体験型施設。ペンギンの散歩やウミガメの餌やり、釣り堀も楽しめるほか、隣接する新鮮市場では魚介類や特産品が買えます。



① 都井岬灯台



⑤ 都井岬観光交流館 PAKALAPAKA

都井岬の野生馬の情報や、エコツアーリズムなどを最新の映像機器やVRで紹介しています。休憩スペース、軽食コーナーや地場産品の販売もおこなっています



都井岬灯台資料展示室

灯台の登り口の手前には、燈光会が設置した灯台資料展示室があります。都井岬の自然や生態系、灯台のしくみと役割、灯台守や都井岬灯台の歴史などをパネルや動画で紹介しています。



主な展示品

- 灯台のレンズ、灯器
- ようこそ都井岬へ
- 都井岬の地形、四季、自然
- 都井岬灯台の歴史
- 灯台のしくみ 等



都井岬周辺の 耳寄り情報



⑥ 都井岬の野生馬

海を望む岬の高台で野生馬に出会う

御崎馬や岬馬と呼ばれ、現存する日本在来馬の一つです。1697年に設置された藩営牧場で放牧された馬が、野生化したといわれており、体長・体高ともに130 cmほどの小柄で気性の優しい馬たちです。

***ご注意：馬の背後に決して近づかないでください。
近づいてきてもエサなどは与えないで下さい。**



都井岬灯台へのアクセス

電車・バス

● JR 日南線串間駅下車
串間駅～(串間市コミュニティバス都井岬線)～都井岬下車(約45分)、徒歩約30分

自動車

● 宮崎自動車道宮崎IC～国道220号、448号経由
約1時間50分





ざん ぱ みさき

残波岬灯台

沖縄県中頭郡読谷村宇座 1933 ☎098-958-3041



沖縄本島のほぼ中央、東シナ海に大きく突き出した残波岬は、高さ30m～40mもの隆起サンゴ礁の絶壁が2kmに渡って続く景勝地です。

古来より本土や山原から那覇へ向かう船にとって、神に祈るばかりだったという航海の難所で、この岬は大きな目標だったようです。また昭和20年4月1日、米軍がこの岬を目じるしに激しい砲撃を加え上陸を開始、悲惨な沖縄戦が始まった地でもあります。

現在は、南西諸島随一の高さ31mを誇る灯台を中心とした公園として、沖縄県絶景夕日スポット12選にも選ばれています。2009年開設の資料展示室では、縮小模型やグラフィックで灯台の歴史や仕組みを紹介しています。



残波岬灯台

残波岬灯台の歴史

残波岬は沖縄本島のほぼ中央、東シナ海に大きく突き出した岬です。高さ30mから40mにも及ぶ隆起サンゴ礁の絶壁が2kmに渡って続く風光明媚な景勝地ですが、古来よりこの周辺は航海の難所として知られていました。

残波岬灯台が着工した1973(昭和48)年当時、この一帯は米軍の実弾演習場となっていて立ち入りが禁止されていましたが、地元の海運関係者らの強い要望により建設が始まりました。

建設が始まってからも、米軍の演習などで工事がたびたび中断し、翌年3月30日の完成までには幾多の苦労があったと言われています。

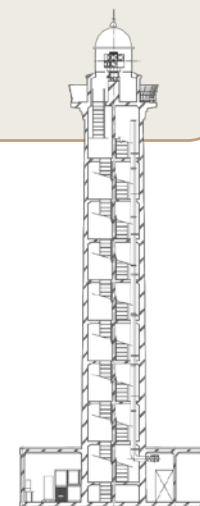


- ・1973(昭和48)年 着工
- ・1974(昭和49)年 3月30日 灯台が設置、初点灯
- ・2001(平成13)年 8月 地元の要望で、参観灯台となり一般公開開始
- ・2009(平成21)年 灯台資料展示室が完成



残波岬灯台の概要

位 置	北緯 26度26分28秒、東経 127度42分49秒
光 り 方	群せん白光 毎10秒に2せん光
光 の 強 さ	64万カンデラ
光の届く距離	18海里(約33km)
高 さ	地上～灯塔頂部 約31m、平均水面～灯火 約44m
管 理 事 務 所	第十一管区海上保安本部航行援助課 ☎098-860-3219



訪ねてみよう!! 残波岬灯台周辺の見どころ



② 残波岬公園

園内は大型遊具や多目的広場、ヤギやカメとのふれ合いコーナー、BBQ 場など充実。入り口では、高さ 8.75m、長さ 7.8m という日本一の巨大シーサー「残波大獅子」が迎えてくれます。



① 残波岬灯台
② 残波岬公園
③ 残波ビーチ

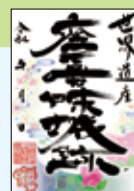
① 灯台の回廊からの眺め

灯台の回廊からは東シナ海を 360 度のパノラマビューを楽しめるほか、見晴らしが良ければ粟国島、渡名喜島、久米島などを見ることが出来ます。



④ 世界遺産 座喜味城跡

15 世紀前半に築かれた座喜味城。現在は琉球石灰岩の切石積み城壁やアーチ型石造門などが残り、2000 年に「琉球王国のグスク及び関連遺産群」として世界遺産に登録されました。また、併設のユンタンザミュージアムには座喜味城の御城印があります。



③ 残波ビーチ

本島中部を代表する美しいビーチで、ボートやカヌーなど豊富なマリナクティビティが充実。遊泳期間は 10 月までですが、冬でも波打ち際の散歩はおすすめです。

残波岬灯台資料展示室

灯台には、燈光会が設置した灯台資料展示室があります。灯台のしくみや役割、残波岬灯台の歴史などを解りやすく紹介しています。



主な展示品

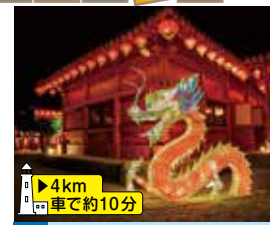
- 日本の灯台のルーツと歴史
- これが灯台の光のもと
- 灯台の模型
- 灯台は航路標識の代表
- 灯台の光が遠くまで届く秘密はレンズにあった 等

残波岬周辺の

耳寄り情報

琉球文化を体感する

「体験王国むら咲むら」は広大な敷地に華やかな琉球王朝時代の街並みを再現したテーマパークで、琉球吹きガラス、陶芸、紅型、シーサー色付けなど、創作体験が楽しめます。また、陶芸が盛んだった読谷村にある「やちむん（陶器）の里」は多くの陶芸作家を招いた陶芸の里で、やちむんの観賞やショッピングが楽しめます。



⑤ 体験王国むら咲むら



⑥ やちむんの里



残波岬灯台へのアクセス

バス

- 那覇バスターミナル～(沖縄バス・琉球バス読谷線)～読谷バスターミナル下車(約1時間 30 分)、タクシー約 5 分(徒歩なら約30分)

*観光バス、レンタカー利用が便利

自動車

- 那覇空港～国道 331 号、58 号、県道 6 号経由 約 1 時間 徒歩約3分



へんなさき 平安名埼灯台

沖縄県宮古島市城辺字保良 1221-14 ☎ 090-8294-4010



沖縄本島から南西約300km離れた宮古島の最東端にある東平安名岬。東シナ海と太平洋を切り裂くように突き出した長さ2km、幅200mほどの細長い岬の周辺は、荒波が激しくぶつかり合う勇壮な景観を見せます。岬一帯は国の名勝に指定され、「日本都市公園百選」にも選ばれています。

県の天然記念物である芝のじゅうたん「テンノウメ(天ノ梅)群生落」に覆われた岬の先端に立つ平安名埼灯台は、1996年から一般開放が始まり、見学のできる灯台としては一番南端にあります。テッポウユリの咲き乱れる春には、トリアスロン大会の折り返し地点にもなり、国内外から集まる参加者や観光客で賑わいます。



平安名埼灯台

平安名埼灯台の歴史

1963(昭和38)年8月、当時この一帯で大型貨物船や地元漁船の海難事故が多発していたことから、地元海運関係者からの強い要望を受け、宮古市町村議会議長から、当時の琉球政府の行政主席(現在の知事)に灯台設置要請がなされました。

琉球政府は日本政府へ灯台建設を要望、沖縄が日本に変換される以前の1967(昭和42)年3月27日、平安名埼灯台は設置・点灯されました。

台風により、送電線が切れてしまうことが多かったため、一時自家発電装置を使っていたましたが、現在は景観にも配慮し、送電線を地下に埋設しています。

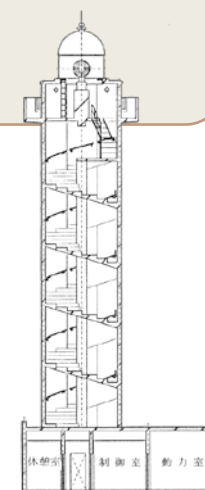


- 1967(昭和42)年 3月27日 設置、初点灯
*当初は琉球政府が管理しており、東平安名埼灯台と呼ばれていた
- 1972(昭和47)年 5月15日 本土復帰に伴い、管理業務が海上保安庁に引き継がれ、名称を平安名埼灯台に改名
- 1996(平成 8)年 11月1日 参観灯台として一般公開を開始
- 2011(平成23)年 12月12日 工事のため一般公開を一時中止
- 2014(平成26)年 10月6日 平安名埼灯台が所在する区域を、名勝「東平安名崎」(国指定・史跡名勝天然記念物)に追加指定



平安名埼灯台の概要

位 置	北緯 24度43分10秒、東経 125度28分07秒
光 り 方	単せん白赤互光 毎20秒に白1せん光・赤1せん光
光 の 強 さ	白29万カンデラ・赤25万カンデラ
光の届く距離	18海里(約33km)
高 さ	地上～灯塔頂部 約25m、平均水面～灯火 約43m
管 理 事 務 所	石垣海上保安部 ☎ 0980-82-4842



訪ねてみよう!! 平安名埼灯台周辺の見どころ



① 灯台の回廊からの眺め

97段の螺旋階段を登り切ると、目の前にはどこまでも続くコバルトグリーン色の海が広がります。右は太平洋、左は東シナ海に分かつ360度の雄大な景観です。



▶2km
徒歩と車で約15分

② 東平安名岬見晴台

東平安名岬の手前で左折し登った先にある展望スペースで、記念撮影スポットとして大人気です。ここから眺める日の出や、星空の美しさは必見です。



▶30km
車で約40分

③ 伊良部大橋

2015年の開通で、伊良部島と宮古島を結ぶ全長3.5kmの橋は、無料で渡れる橋として日本最長です。コバルトブルーの海の上を伸びる曲線はまさに絶景です。



▶20km
車で約30分

④ 宮古島熱帯植物園

ヤシの木、パイナップル畑、バナナ畑などがあるほか、かわいい宮古馬ともふれあえます。園内で収穫したフルーツで作るソフトクリームやジュースもおすすめです。



東平安名埼公園

「日本都市公園百景」にも選ばれている東平安名埼公園は、太平洋と東シナ海を一望できる宮古島でも有数の景勝地で、亜熱帯の気候と、風衝地（強風が継続的に発生する場所）という地理的条件により特有の植生が発達しています。1980年には「隆起珊瑚礁海岸風衝植物群落」に指定されるなど学術的にも貴重な場所で、県の天然記念物であるテンノウメをはじめ、テッポウユリ、ハマボッス、ミズガンピなど約200種を越える海岸地特有のかわいらしい草花たちが、訪れる観光客を楽しませてくれます。



テッポウユリ



灯台の周辺一帯

東平安名岬周辺の

耳寄り情報



⑤ 与那覇前浜ビーチ

▶25km
車で約35分

東洋一の息を飲む美しいビーチ

与那覇前浜ビーチは「東洋一の白い砂浜」とも言われる宮古島を代表する美しいビーチです。真っ白い砂浜が7kmも続き、そのきめ細やかな白い砂とエメラルドブルーやコバルトブルーに見える透き通った海のコントラストは観光客に大人気です。このビーチは全日本トライアスロン宮古島大会のスタート地点にもなっています。

平安名埼灯台へのアクセス

自動車

● 宮古島空港 ~ (レンタカー、約20km) ~ 平安名埼灯台 (約30分)

※ レンタカーによる移動が一般的であることから、路線バスなし、季節定期観光バス有り。(要確認)



灯台の歴史

ー灯台のはじまりから、新たな役割へー



灯台のはじまり * 古代～江戸時代

世界最古の灯台はエジプトにあった

世界で一番古い灯台は、紀元前約3世紀にエジプトのアレキサンドリア港の入口にあるファロス島に建てられた「ファロス灯台」と言われています。この灯台は、高さが135メートルもあり、完成までに約20年かかったそうです。こんなに高い塔がほんとうにあったのか、ちょっと信じられませんが、14世紀頃まで残っていて、エジプトのピラミッドなどとともに、世界の七不思議のひとつに数

えられています。

いま残っている灯台で最も古いとされるのが、ローマ時代に建てられた「ヘラクレスの塔」（スペイン）で、約1900年たった今でも現役の灯台として利用されています。



ファロス灯台（エジプト）



ヘラクレスの塔（スペイン）

日本の灯台は遣唐使の時代から

日本の灯台の歴史は、今から約1300年前。天皇の使いで唐（現在の中国）へわたった船が、帰りに行方不明になることがありました。この対策のために船の通り道である九州地方などの岬や島で、昼は煙をあげ、夜はかがり火をたいて針路の目じるしにしたと、古い歴史の本に記されています。これが日本の灯台の始まりとされています。

江戸時代には、石積みの台の上に小屋を建

て、そのなかで木を燃やす「かがり屋」「灯明台」などと呼ばれる灯台がたくさんつくられました。また、神社や港などでみかける「常夜灯」の中にも灯台の役割を持つものもあります。こういった「灯明台」や「常夜灯」は明治のはじめまでに100以上もつくられました。



箱の浦常夜灯（広島県）

わが国の西洋式灯台のはじまり * 江戸後期～明治初期

下関事件と条約灯台

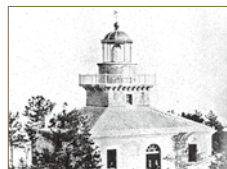
1864（元治元）年、長州藩とイギリス・フランス・オランダ・アメリカの四カ国連合艦隊との間で下関事件（馬関戦争）が起こり、その賠償として江戸幕府が四カ国に賠償金を支払うことになりました。

1866（慶応2）年、イギリス・フランス・オランダ・アメリカの四カ国は賠償金の減免と引き換えに、十二条からなる『江戸条約』

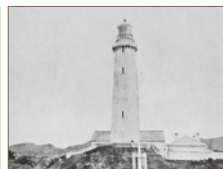
の締結を幕府に迫り、日本沿岸の灯台建設（8灯台、2灯船）を要求しました。

また1867（慶応3）年には、イギリスとフランスが兵庫港の早期開港を幕府に迫り、『大阪条約（5灯台の灯台建設）』を締結させました。この条約により、複雑な地形であるにもかかわらず近代的な航路標識がなく、「ダークシー（暗い海）」と呼ばれていた日本沿岸部に、西洋式の明るい灯台の建設が一挙に進められることになりました。

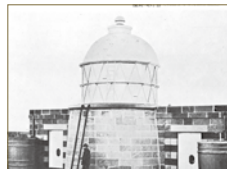
江戸条約で建てられた灯台



観音埼灯台・1869年点灯



野島埼灯台・1870年点灯



壱岐灯台・1870年点灯



神子元島灯台・1871年点灯



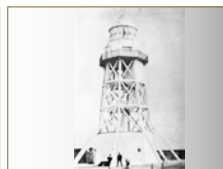
壱岐灯台・1871年点灯



神子元島灯台・1871年点灯



佐多岬灯台・1871年点灯



潮岬灯台・1873年点灯

大阪条約で建てられた灯台

- 江崎灯台・1871年点灯
- 部埼灯台・1872年点灯
- 和田岬灯台・1872年点灯
- 友ヶ島灯台・1872年点灯
- 六連島灯台・1872年点灯



灯台建設に貢献した人々 * 明治~大正

「江戸条約」「大阪条約」という2つの条約の締結により、近代的な灯台の建設が急務であったにも関わらず、当時の日本にはまだ西洋式灯台を建てる技術はありませんでした。そのため明治政府は、1868(明治元)年、横須賀製鉄所の首長であったフランス人のフランソワ・レオンス・ヴェルニーに観音埼、野島埼、品川、城ヶ島の灯台建設を依頼することになります。

また、ヴェルニー同様、明治政府から委託を受けたイギリス人技師のリチャード・ヘンリー・ブラントンも灯台建設を進めていきます。ブラントンは、1876(明治9)年、帰国するまでに灯台23基、灯船2基、灯竿3基を完成させます。ブラントンはその功績から「日本灯台の父」と呼ばれています。

フランソワ・レオンス・ヴェルニー



1837年、フランスの中部、アルデシュ県生まれ。フランスではプレスト造兵廠を経て、1865(慶応4)年来日。約12年間日本の近代工業化のために働き、1876(明治9)年に帰国。

[主な仕事]

- ・横須賀製鉄所(造船所)の建設・運営
- ・観音埼灯台、野島埼灯台、城ヶ島灯台、品川灯台の建設
- ・煉瓦の製造など

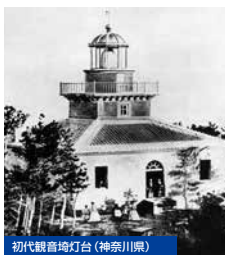
リチャード・ヘンリー・ブラントン



1841年、スコットランド・アバディーンで船長の息子として生まれる。ロンドンで鉄道技師の仕事に就いたあと、1868(明治元)年に灯台建築の主任技術者として来日。8年間滞在中、1876(明治9)年に帰国。お雇い外国人第1号でもある。

[主な仕事]

- ・26基の灯台・灯竿と2隻の灯船建設
- ・日本最初の電信工事、鉄橋建設(横浜)
- ・横浜居留地の整備・横浜公園の設計など



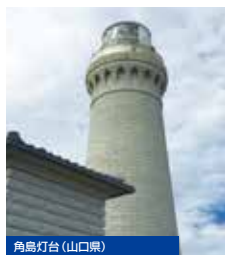
初代観音埼灯台(神奈川県)



品川灯台(東京都、明治村に移築)



犬吠埼灯台(千葉県)



角島灯台(山口県)

西洋灯台の建設の黎明期を支えてゆく日本人技師たち

1876(明治9)年、ブラントンが本国に帰国するにあたり、灯台建設は日本人技術者に引き継がれます。日本初のコンクリート造灯台である鞍崎灯台(宮崎県日南市/1884(明治17)年初点灯)を建設する藤倉見達、塔の高さ日本一を誇る出雲日御碕灯台(島根県出雲市/1903(明治36)年初点灯)を建設する石橋純彦など、優秀な日本人技術者が日本のみならず台湾や朝鮮半島沿岸部まで灯台の整備に尽力していくことになります。

灯台を守った人々の暮らし * 昭和

以前灯台には、灯台守という灯台を管理する人々がいました。明治から戦前にかけては灯台を主管する局(工部省灯台局、逓信省灯台局など)の職員で、戦後は海上保安庁の職員です。

灯台守の仕事は、灯台の灯りを守ることに限らず、船との無線交信、海上の気象観測(気象庁への報告)、そして霧笛や灯器、レンズ、回転機械などを維持管理することなど、その職務は多種多様に及び、様々な方面の高い技術と知識が必要とされる職業でした。

そして灯台が建てられる場所の多くは町や村から離れており、灯台への交通路が整備されていないこともあって、灯台守はその敷地内の官舎に家族と共に暮らす必要がありました。

また、そこでの生活は様々なインフラに頼ることができず、場所によっては雨水を貯めて生活用水としたり、食料を得るために畑を耕したり、魚を釣ったりしながら暮らすこともありました。

このような言葉では語り尽くせない環境の中で、一年365日灯台の灯りを守り続けてきた灯台守でしたが、2006(平成18)年、長崎県の女島灯台の無人化により、すべての灯台から姿を消すことになりました。

灯台補給船(灯台視察船)

灯台守のもとには年に一度、灯台のメンテナンスや、燃料、資材、生活用品を届けるため「灯台補給船」がやってきました。子どもたちのためにおもちゃや文具なども運んできた灯台補給船は「海のサンタクロース」と呼ばれて歓迎されました。



▲灯台補給船「羅州丸」



▲健康診断を受ける子どもたち



▲霧笛の準備



▲レンズを磨く

昭和初期の頃の灯台守
「燈臺船 羅州丸」より



▲恩賜のラジオを聴く



▲雨水を濾して洗濯をする



▲雨水を貯める貯水桶



▲気象観測を行う



▲灯台の見える退屈所でくつろぐ

昭和40年代の灯台守
「日本の灯台」より

灯台の無人化

長い間灯台の灯りを守ってきた灯台守は、2006(平成18)年に長崎県の女島灯台が無人化されたことにより、すべての灯台から姿を消しました。

灯台の無人化を実現させたのは、太陽光発電、波力発電など持続可能な自然エネルギーの利用が進んだことと、無人警報付自動制御装置や長期の使用が可能なLEDライトの採用などがあげられます。釧路埼灯台では光源のLED化により、これまでのハロゲン電球に比べて寿命が約50倍、消費電力は約10分の1に改善されました。



波力発電装置



釧路埼灯台LED灯器



太陽電池パネル

釧路埼灯台で使用されている▲LEDチップ

灯台の新たな役割

今や車の運転にはGPSを使ったナビゲーションシステムがかかせませんが、船でも大型船などでGPSと電子海図の搭載が義務化されました。

さらに自動で船を航行させる自動運航船も実用実験が本格化するなど、航路標識としての灯台の役割は年々少なくなりつつあります。

一方、すばらしい自然環境や眺望に加え、やさしい灯りをかもしだす灯台は、観光客招致や地域おこしの中心としての役割を期待されており、観光施設の整備や地元と一体化したイベントも全国の灯台で行われています。



入道埼灯台 120 周年記念イベントで披露された郷土芸能「なまはげ太鼓」



潮岬灯台ではじめて行われた「夕暮れ参観」イベント



イルミネーションを施された潮岬灯台

灯台まめ知識

■11月1日は灯台記念日

最近では毎日が記念日と言ってもいいくらい「〇〇記念日」のオンパレードです。ご多分にもれず灯台にも「灯台記念日」がありますが、こちらは1949(昭和24)年制定ですので歴史があり、毎年11月1日と決められています。これは日本で初めてつくられた西洋灯台である観音埼灯台が起工された日が明治元年11月1日であったことから決められました。映画「喜びも悲しみも幾年月」では、第1回燈台記念日の式典で、しどろもどろに挨拶をする有沢四郎(佐田啓二)の姿が描かれています。通常、全国で16基ある参観灯台以外、灯台の中に入ることできませんが、灯台記念日やその前後の休日には各地の灯台で見学会やイベントが開かれます。海上保安庁のホームページなどで案内されますので皆さんも出かけてみてはいかがでしょうか。



■埼?、崎?、碕? どれが正しい?

海図や灯台の看板で「〇〇埼灯台」という名称を目にすることがあります。しかし地図を見ると「〇〇崎灯台」と書いてあるのがほとんどです。実は、土へんの「埼」は、陸地(平地)が水部へ突出したところを表し、山へんの「崎」は水部、陸部問わず山の出っばった所を示しています。海上保安庁海洋情報部では漢字の意味から地形が判る土へんの「埼」を採用し、海上保安庁保安庁が関わる灯台や海図の表記には「埼」の字を使用しています。一方、国土地理院では、前身の陸軍陸地測量部が山へんの「崎」を使用していたため、引き続き「崎」の字を使用しています。

また、「みさき」を表す名称には他にも「岬」、「碕」、「角」、「鼻」等があります。これらの文字がついた地名を見つけたら、意識して回りの景色を見てみると発見があるかもしれません。



のぼれる灯台16基 —歴史とその楽しみ方—

編集発行 公益社団法人 燈光会
〒105-0003 東京都港区西新橋1-14-9 西新橋ビル3F
電話 (03) 3501-1054 FAX (03) 3507-0727
ホームページ <https://tokokai.org>
印刷 株式会社シーズ・プランニング



宝くじは、みんなの暮らしに役立っています。



移動採血車

全国各地で運行している
献血バスを寄贈



ベンチ

全国の公園緑地等に
ベンチを設置



フラワープランター

観光地の環境美化活動の
推進を目的として寄贈



宝くじ桜

日本全国に
さくら若木を寄贈



車いす

博物館利用者のために
車いす等を寄贈



一輪車

体力づくり実践校等に
一輪車を寄贈



バス停留所施設

バス停上屋と
風防施設を設置



すこやか広場

こどもの国(神奈川県)に
健康器具や遊具を設置



検診車

胃部・胸部X線撮影車
として寄贈

宝くじは、少子高齢化対策、災害対策、公園整備、
教育及び社会福祉施設の建設改修などに使われています。



一般財団法人日本宝くじ協会は、宝くじに関する調査研究や
公益法人等が行う社会に貢献する事業への助成を行っています。 <https://jla-takarakuji.or.jp/>



一般財団法人

日本宝くじ協会